

サンウエーブ工業株式会社

生産管理システムの再構築によりデータ処理やバックアップ性能が向上
さらに、ジャストインタイムで納期管理を徹底した「お届け日確定生産方式」を実現

業 種	製造
ソリューション	生産管理システム
ハードウェア	PRIMEPOWER 650、PRIMEPOWER 200、ETERNUS3000 モデル400、ETERNUS LT130
ソフトウェア	VERITAS Cluster Server™, VERITAS Foundation Suite™, VERITAS Volume Manager™, VERITAS NetBackup™

課 題

- 市場の変化への迅速な対応を目指した全社的なシステムの変革
- 生産管理システムの信頼性向上
- システムの処理を圧迫している、バックアップ処理時間の短縮

効 果

- 在庫の圧縮・リードタイム短縮により、市場での競争力を強化
- 生産管理システムの安定化により、全社的なシステム変革の基盤ができた
- ETERNUS3000のアドバンスド・コピー機能により、バックアップの処理時間の短縮を実現

「生産管理システムの再構築により、『お届け日確定生産方式』を実現。経費節減と、顧客サービス向上の両面で効果を上げました。」

ステンレス製品製造業大手のサンウエーブ工業株式会社様（以下、敬称略）は、市場変化への迅速な対応を目指し、全社的なシステムの変革を実施しています。その第一歩として、主力製品のシステムキッチンを製造する深谷製作所と社（やしろ）製作所の生産管理システムを再構築しました。さらに、同社はこれを基盤に、ジャストインタイム*で納期管理を徹底した「お届け日確定生産方式」をスタート。より一層の競争力強化に向けた体制を整備しています。

導入の背景

生産管理システム再構築で市場変化への迅速な対応を目指す



サンウエーブ工業株式会社
情報戦略部
部長 大島 宏幸氏

1956年、日本で初めてプレス加工によるステンレス流し台の量産化に成功したサンウエーブ工業株式会社（以下、サンウエーブ）。以来、同社はシステムキッチンを中心に、使う人の立場に立った独創的な水まわり商品と、サービスを提供し続けています。サンウエーブでは、オーダーメイド感覚で製品を選んでもらえるように、バリエーションを豊富に揃えた商品展開を実施。製品はすべて顧客から注文を受けてから生産する、多品種少量の受注生産方式を採用しています。

また、新設住宅の着工件数が近年大幅に減少しているため同社は、今後需要が拡大すると予測されているリフォーム分野へ注力。サンウエーブ情報戦略部 部長 大島宏幸氏は「リフォームは工事日がなかなか確定しないので、確定前に生産を進めて、完成品を在庫として確保していました。市場の変化が進むなか、キャッシュフローを改善するためにも、受注から納入までのリードタイムの短縮と製品在庫の圧縮は、以前から大きな課題となっていました」と経営課題を語ります。

その経営課題の裏で、同社では、深刻な問題を抱えていました。主力製品のシステムキッチンを製造している深谷（埼玉県）と社（兵庫県）の各製作所に、それぞれ設置されていた生産システムのUNIXサーバで障害が多発し、信頼性の低下と処理時間の長さが問題になっていたのです。

*ジャストインタイム

JIT (just-in-time) と呼ばれる、生産過程や物流に取り入れられている思想。「必要なものを、必要なときに、必要なだけ」生産（供給）するという思想。在庫を圧縮し、短納期、多品種・少量生産、コストダウンの実現をめざすもの。

同社 生産本部 生産企画部 システムグループリーダー 前田靖彦氏は「前日のデータ・バックアップとバッチ処理が朝6時過ぎまでかかっていました。そのため、ちょっとしたトラブルで朝までにバッチ処理が終わらないこともあり、製造現場へ生産の指示を出せないという状況もありました」とその深刻さを語ります。そこで同社では、全社的なシステムの変革を検討し、まずは、両製作所の共通部分を統合し、新たに高信頼な生産管理システムを再構築することになりました。



サンウエーブ工業株式会社
生産本部 生産企画部 システム
グループリーダー 前田 靖彦氏

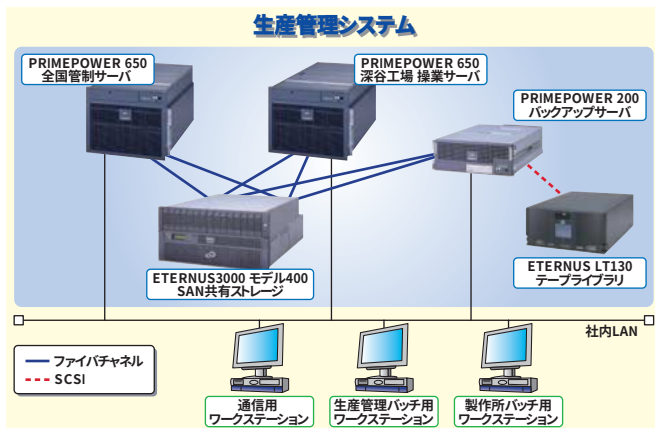
導入のポイント

業務に影響なくバックアップを可能にする富士通の提案を採用

同社では複数のベンダーから「生産管理システム」の提案を受け、比較検討しました。その結果バックアップ専用サーバを設置する提案をした富士通を採用。大島氏は「今まで毎日のバックアップだけで1時間半程度もかかっていて、それがバッチ処理時間を圧迫していました。富士通の提案は、ETERNUS3000のアドバンスド・コピー機能により、バックアップの処理時間を設けることなく、バックアップが実行可能になり、すぐにバッチ処理を開始できるという理想的な構成でした。それが決め手になりました」と語ります。また、前田氏は「使い慣れているVERITAS Cluster Serverをそのまま利用して信頼性の高いシステムを構築できる点、製品サポートに安心感がある点も評価して富士通に決めました」と現場サイドも積極的であったことを説明します。

システム概要

ETERNUS3000、ベリタス製品の連携でバックアップ処理時間を短縮



2003年8月、新たな生産管理システムの再構築は、全国の管制系サーバを統合するところから開始しました。同時に深谷製作所の操業サーバを一新。サーバはUNIXサーバ「PRIMEPOWER 650」の相互待機クラス*で構成。共有ストレージには「ETERNUS3000」を使用。バックアップ業務では、アドバンス・コピー機能により、オンライン業務にほとんど影響を与えずETERNUS3000の別領域にレプリカボリュームを速やかに作成します。このレプリカボリュームをバックアップサーバ「PRIMEPOWER 200」により、テープライブラリ「ETERNUS LT130」にバックアップしています。さらに、ストレージ管理ソフトウェアとして、「ベリタスのソリューション」を導入しており、クラスタリングやバックアップの自動化・ストレージの管理を行っています。

このシステム構成によりパフォーマンスは大幅に向上。特にETERNUS3000とベリタス製品の連携では、バックアップとバッチ処理時間は約1/3に短縮されました。前田氏は「以前は夜11時頃に処理を始めて、朝6時過ぎまでかかっていたのですが、3時半頃には終わるようになりました。最初は、本当に処理が終わったのかな、と不安に感じるくらいでした」とその効果の大きさを語ります。そして、現在もシステムはトラブルもなく、順調に稼働しています。

今後の展望

「お届け日確定生産方式」を支え、競争力向上に貢献するために、一層のシステム統合を進める

同社は新システム稼働を期に、2003年9月、納期管理を徹底するジャストインタイム(JIT)生産方式を採用した「お届け日確定生産方式」の計画を立ち上げ、プロジェクトをスタートさせました。これは、受注から納入までのリードタイムを短縮し、顧客に対するサービス向上と共に、製品在庫削減による財務面の効果を狙ったものです。

大島氏は「今までは商品ごとに納期を設定するなど、仕組みも複雑でした。新しい方式では、全ての商品を全国一律で、工事日確定から6日で納めます。納期を一律にすることにより、確実に生産、納入できる体制が実現しました」と語ります。こうして、生産現場だけでなく、営業も含めた全社的な大改革となった「お届け日確定生産方式」は2004年4月にスタート。顧客へのサービス向上と物流費、原価費などの節減、効率化による競争力向上に大きく貢献しています。前田氏は「昨年8月、生産管理システムの再構築をしておかなければ、4月からこの『お届け日確定生産方式』

* 相互待機クラス

別々の業務を持つ2台のサーバが、互いに相手の業務に対して待機も行っている。もし、どちらかに障害が発生しても残っているサーバ1台で、2台の業務を行う構成

はスタートできませんでした。『やっておいて、よかった。間に合った』と思っています」と生産管理システム再構築の意義を語ります。大島氏は「経営トップからは『新生産方式に進むべき方向性は明確になった。後はどんなことがあっても、やり切るだけだ』と言われています。全社的なシステム改革はまだ道半ばですが、生産管理システム再構築によって、従来から抱えていた経営課題を解決する仕組みが確立できました。これからも信頼性の高い基盤の上で、富士通の協力も得ながら、新生産方式をさらにブラッシュアップしていきたいと考えています」と今後の展望を語りました。



企業概要



サンウエーブ工業株式会社

所在地：〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-6-10 (秀和神田猿楽町ビル)
 電話：03-3518-4311
 資本金：138億5,250万円
 設立：昭和11年6月1日(現商号変更年月日 昭和29年11月10日)
 事業概要：厨房、熱機器の製造販売、衛生設備機器の製造販売、冷暖房、給湯機器の製造販売、家具および住宅内外装設備機器の製造販売、電気、電子機器の製造販売、その他
 従業員数：2,159名
 URL：http://www.sunwave.co.jp/

本コンテンツに記載されている会社名・製品名等は、各社の商標または登録商標です。
 本コンテンツに記載されている会社名・製品名等は、必ずしも商標表示していません。

お問い合わせ先

富士通株式会社

プラットフォームソリューションセンター

システムプロダクト技術部

Tel:03-3348-2526 Fax:03-3348-2538

URL: http://jp.fujitsu.com/

FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE